

現場へ突撃訪問！3事務所合同工事安全パトロールを実施

H29. 5. 31

～今年度、事故ゼロを目指して～

-滋賀国道事務所・大戸川ダム工事事務所・琵琶湖河川事務所-

滋賀国道事務所・大戸川ダム工事事務所・琵琶湖河川事務所の3事務所合同で安全パトロールを実施しました。建設事故防止の観点で工事受注者へ問題点を指摘し、現場状況の改善を促すとともに、熱中症に注意するよう呼びかけました。同時に、安全管理に対する職員の意識向上を図りました。

概要 3事務所合同安全パトロール

- 日時：平成29年5月31日(水)13:30～16:00
- 場所：天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備減勢池部建設工事 現場(大林・飛島JV受注)
小松拡幅北小松地区橋梁下部工事 現場(杉橋建設(株)受注)
- 出席者：滋賀国道事務所：副所長、工物品質管理官、防災情報課長、建設監督官
大戸川ダム工事事務所：事務所長、建設監督官
琵琶湖河川事務所：事務所長、副所長2名、事業対策官、瀬田川出張所長 他5名

○安全パトロール開催趣旨

受注者に対し事前連絡を行わず抜き打ちでパトロールを行い、普段の作業の様子を確認し、安全管理上の問題点を指摘し、改善を求めるとともに、受注者に常に安全管理に努めてもらうことを目的としている。



平成28年度の工事等事故発生件数は152件、平成27年度より16件増加。車両等による軽微な事故が増加しており、死亡事故についても3件発生。(ニューステア「あんぜん」より)

天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備減勢池部建設工事

天ヶ瀬ダム再開発事業におけるトンネル式放流設備の減勢池部を施工する工事。現在、先進導坑の中詰めコンクリートおよび水平水路部の覆工コンクリートを施工中。



- ・坑内へ出入りする際は、必ず入坑記録をつけるように職員・作業員に周知しておくべき。
- ・坑内で近接して機械設備の溶接等を行っているため、マスクの着用を検討してはどうか。
- ・どのような熱中症対策を行っているのか。
→ヤード内・坑内にWBGT計(気温、湿度、輻射熱を計測)をとりつけており、詰所にはエアコンを設置している。朝・夕礼の際に、作業員の健康状態を確認している。

小松拡幅北小松地区橋梁下部工事

国道161号線小松拡幅14工区における北小松高架橋の下部工13号・14号橋脚を施工する工事。現在、基礎杭設置のための掘削および鉄筋組立て等を施工中。



- ・仮囲いからクローラクレーンの作業範囲内へ、簡単に入れてしまうが大丈夫か。
- ・基礎杭の鉄筋や斜めに置かれた資材の転倒がないよう、固定されているのか。
- ・喫煙所のゴミの処分等、作業員が気持ちよく働ける現場をつくって欲しい。
- ・ファン付き作業服は、熱中症対策として有効だと考える。これから暑くなるので、いっそう熱中症対策に努めて欲しい。

おわりに

安全パトロールにあわせて、他の事務所管内の現場を見ることができ、職員の技術力向上にも寄与した。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所 調査課
077-546-0844(代表)